



はなもみじ

平成22年
7月26日

屋代
小学校

春秋ごじに句うなり

ゆいとミニレク ~ 21日(水)児童会行事 ~

縦割りのゆいとグループの中で、新しい友達を作ったり、下の学年の友達のことを考えて行動したりしながら、ゲームをしようと、朝の時間に児童集会が開かれました。



【児童会長あいさつ】 待ちに待ったゆいとミニレクリエーションになりました。前回の準備のための児童集会は、雨のために外でできませんでしたが、ペアやグループの友達の名前を覚えられましたか？ 今日の集会では、みんなで仲良くゲームをしてください。今日は、仲良くするだけでなく、グループの友達と協力することが目的です。楽しんでいってください。

ゲームは、「**ヒントを聞き出せ、ジャンケンポン!**」。ゆいとペア2人組で他のグループのペアとジャンケンをし、20個あるヒントをできるだけ多く集めます。グループに持ち寄ったヒントをみんなで相談し、一つの答えを導き出します。

最近の学校生活から



はじめに自己紹介
グループ名、学年組、名前、好きな果物はリンゴ、自己アピールは野球が好き...

- 集まったヒントは**
- ・アメリカで生まれた
 - ・声が高い ・人気者
 - ・毎日パレード
 - ・ねずみ...

夏の強い日差しの下、5分間ジャンケンをして、友達と情報を伝え合いました。さあ、答えはなんだったかな？



市体育協会のご協力により、石井孝男先生(上級水泳教師・公認B級コーチ)が3日間来校し、3年生以上の水泳指導を各2時間行ってくださいました。息継ぎ等、大切な技能を学びました。

屋代南高校ワークショップ開店(23日(金))

本年度も屋代南高校3年生の皆さんが総合学習「科学教室」で学習した科学工作や実験を6年生に教えにきてくれました。液体窒素を使っていろいろなものを凍らせる実験の後、6つのブース(スーパーボール、ペットボトル工作、ストロー工作、浮沈子、ミニ熱気球、ポリパラシュート)を開店。高校生の頼もしさを感じ、憧れを感じたひとときでした。



熱気球が浮かんた

遊びは、子どもの心の成長にとっても大切です。小さいころからの遊びを通して、子どもは感覚を働かせ、運動をし、ものをつくり、想像をします。

発達に遅れやかたよりがある場合、遊びを十分に経験しないため、それがさまざまな面でマイナスに働くことがあります。



子どもは遊ぶことが仕事



発達に遅れやかたよりがなくても、今の子どもの遊びは、外を駆け回るような遊びから、家の中での独り遊びへと変わってきました。豊かな遊びの体験が減ってきています。

自然の中で遊ぶことで、驚きや感動を体験し、豊かな感性を育むことができます。また、環境を大切にすることの大切さも学ぶことができます。親子で外に出て、動植物や自然とふれあう楽しさを味わいたいもの。

また、今の子どもたちは、小さいころから時間に追われています。心にゆとりがなく、元気に遊ばないために体力がついていないことから、「疲れた」「イライラする」といったストレスを訴える子どもも少なくはありません。

小学校時代は、生活にゆとりをもち、自然の中で遊ぶ中で、心も体も大きく育てていきたいものです。

「よく遊ぶ」子は、「よく学ぶ」子になります。



人生に必要な知恵は すべて幼稚園の砂場で学んだ

ロバート・フルガム著より

人間、どう生きるか、どのようにふるまい、どんな気持ちで日々を送ればいいのか。本当に知っていなくてはならないことをわたしは全部残らず幼稚園で教わった。人生の知恵は大学院という山のとっぺんにあるのではなく、幼稚園の砂場に埋まっていたのである。わたしはそこで何を学んだらうか。

何でもみんなで分け合うこと。

ずるをしないこと。

人をぶたないこと。

使ったものは必ず元の場所に戻すこと。

ちらかしたら自分で後片付けをすること。

人のものに手を出さないこと。

誰かを傷つけたらごめんなさいということ。

食事の前には必ず手を洗うこと。

トイレに行ったらちゃんと水を流すこと。

焼きたてのクッキーと冷たいミルクは体にいい。

釣り合いのとれた生活をする事。

毎日少し勉強し、少し考え、少し絵を描き、歌い、踊り、遊び、そして少し働くこと。

毎日、必ず昼寝をすること。

おもてに出る時は車に気をつけ、手をつないではなればなれにならないようにすること。

不思議だな、と思う気持ちを大切にすること。

カップにまいた小さな種のことを忘れないように。

種から芽が出て、根が伸びて、草花が育つ。

どうしてそんなことが起こるのか。

本当の所は誰も知らない。でも人間だっておんなじだ。

金魚もハムスターもはつかねずみも、

カップにまいた小さな種さえも、いつかは死ぬ。

人間も死から逃れることはできない。

子どもの本で最初に覚えた言葉を思い出そう。

何より大切な意味を持つ言葉。「見てごらん」

